

備前市事務事業評価表

事務事業名	在宅介護見舞金給付事業	コード	02-01-04-08
		担当課・係	市民福祉課福祉係
		担当者	藤原弘章
事業実施期間	平成6年～平成18年		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健康でやさしさあふれるまちづくり	
	中項目(基本施策)	やさしさあふれるまちづくり	
	小項目(施策)	高齢者福祉	
		電話	72-1104

事業について	
目的 (何のために)	寝たきり老人及び認知症老人、寝たきりの身体障害者の介護者に見舞金を支給することにより在宅介護を支援する
対象 (誰・何を対象に)	備前市日生町に居住する常時介護、看護が必要な6箇月以上寝たきりの状態である満65歳以上の方、又は身体障害者1、2級の方と生計を一にする同居の介護人
内容	寝たきりの老人等1人につき、年額12万円を年2回に分けてその介護人に支給する

事業の結果																																	
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)																														
給付人数	23 人	16 人																															
事業費 (単位：千円)	<table border="1"> <tr> <th>事業費</th> <th>財源</th> <th>事業費</th> <th>財源</th> <th>事業費</th> <th>財源</th> </tr> <tr> <td>直接事業費 2,490</td> <td>国庫補助金等</td> <td>直接事業費 1,940</td> <td>国庫補助金等</td> <td>直接事業費</td> <td>国庫補助金等</td> </tr> <tr> <td>人件費 915</td> <td>受益者負担</td> <td>人件費 380</td> <td>受益者負担</td> <td>人件費</td> <td>受益者負担</td> </tr> <tr> <td></td> <td>市債</td> <td></td> <td>市債</td> <td></td> <td>市債</td> </tr> <tr> <td>合計 3,405</td> <td>一般財源等</td> <td>合計 2,320</td> <td>一般財源等</td> <td>合計 0</td> <td>一般財源等</td> </tr> </table>	事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源	直接事業費 2,490	国庫補助金等	直接事業費 1,940	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	人件費 915	受益者負担	人件費 380	受益者負担	人件費	受益者負担		市債		市債		市債	合計 3,405	一般財源等	合計 2,320	一般財源等	合計 0	一般財源等		
事業費	財源	事業費	財源	事業費	財源																												
直接事業費 2,490	国庫補助金等	直接事業費 1,940	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等																												
人件費 915	受益者負担	人件費 380	受益者負担	人件費	受益者負担																												
	市債		市債		市債																												
合計 3,405	一般財源等	合計 2,320	一般財源等	合計 0	一般財源等																												

必要人員	0.11 人	0.05 人	
結果指標			
結果指標名	給付人数	給付人数	
結果指標量	23	16	
単位	人	人	
対前年比	-	69.57%	0.00%
活動にかかるコスト	3,405,000 円	2,320,000 円	
単位当たりコスト	148,043 円	145,000 円	
結果指標			
結果指標名			
結果指標量			
単位			
対前年比	-		
活動にかかるコスト			
単位当たりコスト			

事業の成果	
どのような成果を得ようとしているか	給付人数が多いということが、この事業の成果に結びつかないため、成果指標は設定しない
成果指標名	式又は説明
成果指標量	
対前年比	
到達目標値	到達目標年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 備前市介護者見舞金条例	妥当性評価<A~E>	D
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	この事業は寝たきり老人等の在宅介護を支援する目的で開始されたが、介護保険制度の開始、合併等状況の変化もあり、平成18年度で完了した	
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である		
	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である			
効率性の評価	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	この事業は平成18年度で完了した	
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい		
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価<A~E>	
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	
市民参画度	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		

平成19年度の状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 見直し継続している <input checked="" type="checkbox"/> 事業を縮小している	<input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	説明	平成18年度で廃止・完了
目標値	結果指標量	結果指標量		

総合評価	この事業は日生町独自の事業であるが、合併時の申し合わせに基づいて平成18年度で完了した	評価区分 <A~E>	D
------	---	---------------	---

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	---	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果